ヒアリングの進め方について

- 1. 評価・検討の主な論点
 - (1)制度の安定化・効率化
 - ①使用済自動車にかかる動向把握(オートオークション等における解体業者の取引動向含む)
 - ②不適正な解体業者等の実態把握と対応の検討
 - ③リサイクル料金の適切な運用と検証
 - ④不法投棄・不適正保管車両及び被災車両の適正処理
 - ⑤情報システムの効率的な活用
 - (2) 国内資源循環の推進
 - ⑥自動車リサイクルの高度化
 - ⑦再生プラスチックの流通量拡大
 - ⑧リユース可能な部品の流通促進
 - (3)変化への対応と発展的要素
 - ⑨使用済自動車由来の車載用蓄電池の再資源化の推進
 - ①CN・3R の高度化

2. 今後のヒアリング予定など

〇第1回目(令和7年10月14日(火)13:00~15:30)

ヒアリング対象	評価・検討の主な論点
指定法人 ・ (公財) 自動車リサイクル促進センター	③ リサイクル料金の適切な運用と検証④ 不法投棄・不適正処理及び被災自動車への対応の検討⑤ 情報システムの効率的な活用
自動車製造業者等 ・(一社)日本自動車工業会 ・日本自動車輸入組合	③ リサイクル料金の適切な運用と検証⑥ 自動車リサイクルの高度化⑦ 再生プラスチックの流通量拡大⑨ 使用済自動車由来の車載用蓄電池の再資源化の推進⑪ CN・3R の高度化
引取業者 • (一社)日本中古自動車販売協会連合会	① 使用済自動車にかかる動向把握 ③ リサイクル料金の適切な運用と検証
地方公共団体 ·福岡県	② 不適正な解体業者等の実態把握と対応の検討 ⑨ 使用済自動車由来の車載用蓄電池の再資源化の推進

〇第2回目(令和7年10月21日(火)13:00~15:15)

	•
ヒアリング対象	評価・検討の主な論点
引取業者	① 使用済自動車にかかる動向把握
(一社)日本自動車販売協会連合会	③ リサイクル料金の適切な運用と検証
解体業者	① 使用済自動車にかかる動向把握
・(一社)日本自動車リサイクル機構	② 不適正な解体業者等の実態把握と対応の検討
	③ リサイクル料金の適切な運用と検証
	⑦ 再生プラスチックの流通量拡大
	⑧ リユース可能な部品の流通促進

破砕業者	① 使用済自動車にかかる動向把握
・(一社)日本鉄リサイクル工業会	② 不適正な解体業者等の実態把握と対応の検討
	⑦ 再生プラスチックの流通量拡大
地方公共団体	② 不適正な解体業者等の実態把握と対応の検討
・三重県	⑨ 使用済自動車由来の車載用蓄電池の再資源化の推進
・千葉県	